

睡眠剤混入の水虫薬服用した患者死亡、2人目 80代男性

毎日新聞 2020年12月17日 16時32分（最終更新 12月17日 16時32分）



小林化工＝福井県あわら市で2020年12月12日午後1時36分、横見知佳撮影

製薬会社「小林化工」（福井県）が製造した爪水虫などの皮膚治療薬に睡眠導入剤の成分が混入し、服用した70代女性が死亡するなどした問題で、同社は17日、この薬を服用していた中部地方の80代男性が死亡したと発表した。服用患者の死亡が確認されたのは2人目。

男性は11月23日に亡くなり、15日に同社へ連絡が入った。男性には別の疾患があったとされ、同社は服用との因果関係を調べている。【岩間理紀】

毎日新聞のニュースサイトに掲載の記事・写真・図表など無断転載を禁止します。著作権は毎日新聞社またはその情報提供者に属します。画像データは（株）フォーカスシステムズの電子透かし「acuagraphy」により著作権情報を確認できるようになっています。

Copyright THE MAINICHI NEWSPAPERS. All rights reserved.